

農林水産省補助事業 HACCP等の導入研修会（名古屋会場）

どのように HACCP 義務化に対応すべきか 食品製造業者等に必要な HACCP 導入のための研修会

HACCP 義務化は 2018 年度には法制化を目指して進んでいます。今後食品関連施設では、HACCP 手法導入が必須の状況です。食品製造事業者等で導入未実施の皆様が HACCP のメリットやどのようにしたら HACCP を導入出来るのかなど、知識習得をしていただき、導入に向けて直ぐに行動を取ることが出来る研修会を開催します。

今回は菓子等製造業を中心に受講者を募集致しますが、その他の製造事業者の方も HACCP を始める皆様であればどなたでも無料で受講できます。

主催：NPO HACCP 実践研究会 ホームページ <http://www.haccp.gr.jp>

協賛：中央設備エンジニアリング(株)

- 日時：平成30年2月20日(火) 9:30～18:00 (受付9:15より)
- 場所：「ウインクあいち(愛知県産業労働センター)」 TEL. 052-571-6131
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-4-38 (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩 5 分
- 参加費：無料 (先着順 50 名)
 - 9:30～10:15 講演1 「HACCP・食品衛生についての現状」
～HACCP 義務化の方向とその対応など概論～ 講師：HACCP実践研究会 本間忠雄
 - 10:20～11:05 講演2 「消費者の信頼確保と経営者の役割」
～教育訓練など HACCP 導入に向けた準備～ 講師：HACCP実践研究会 本間忠雄
 - 11:10～11:55 講演3 「一般的衛生の管理、意義と重要性」
～食品危害を防止する改善方法など～ 講師：HACCP実践研究会 子林勝義
—休憩(昼食)—
 - 13:00～15:05 講演4 グループワーキング「一般的衛生管理とHACCPの関係」
～HACCP 導入作業を体験して理解～ 指導講師：HACCP実践研究会 子林勝義
 - 15:10～16:00 講演5 「HACCP の必要性 メリットについて」
講師：HACCP実践研究会 久保田 徹
 - 16:05～16:50 講演6 「HACCP 導入の実施例」
～HACCP 導入のポイント～ 講師：食品企業のHACCP実務者
 - 17:00～18:00 研修会のまとめ、質疑応答、意見交換会

申込書

申込み先 FAX: 052-563-5635 宛先：中央設備エンジニアリング(株) 研修会担当者 宛

問合せ先 メールアドレス：takanobu.yoshida@ce-kk.co.jp 〒451-6037 名古屋市西区牛島町 6 番 1 号

名古屋ルーセントタワー37 階

団体名		TEL	
連絡先	〒		紹介者(社)
FAX		E-mail	
所属・役職		氏名	

主催者 NPO HACCP 実践研究会事務局 ホームページ <http://www.haccp.gr.jp>

〒101-0032 千代田区岩本町 1-1-4 サンサイド岩本町ビル2F TEL 03-5856-2039 / FAX 03-5856-2041